

ノリ養殖情報 第17号

平成27年12月22日（出庫2日後）

福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

1 養殖概況

冷凍網の張り込みは20日から開始され、本日は岸寄り漁場を中心に張り込み作業が行われています。一部では活性処理作業も開始されています。

2 海況（22日満潮時：ななつはぜ観測塔満潮時）

- ・水温：12.8℃で、平年より1.0℃高めでした。
- ・比重：20.8でした。

3 ノリの病害など（22日8:30～10:00調査、18地点）

- ・冷凍戻りは、平年よりもやや悪い状況でした。葉体が長めで入庫された網で、戻りの悪い網がみられました。
- ・付着細菌は1点で確認されましたが、付着量は少ない状況でした。
- ・原形質吐出は確認されませんでした。
- ・アカ、ツボは確認されませんでした。

4 今後の管理

- ・網の低吊りは、アカ、ツボの早期感染や「クモリ」「スミノリ」の原因となります。
- ・干出時間は、昼間干潮時に2時間を基本としてください。
- ・網の高さはハラで1.6m（吊り口で1.8m）を目安とし、潮の引き具合、天候により現場で調整を行ってください。
- ・細菌対策の活性処理を行う場合、希釈倍率は200倍を目安とし、処理液の再利用を必ず行ってください。